

キャリア教育だより

吹く風も次第に夏めいてまいりました。保護者の皆様には、日頃から、ご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、世田谷区では、「キャリア教育で身に付けさせたい基礎的・汎用的能力」を4つの力を次のように表しました。

1. 自己理解・自己管理能力→自分を見つめる力
2. 人間関係形成・社会形成能力→つながる力
3. 課題対応能力→動く力、活かす力
4. キャリアプランニング能力→創り出す力

このような力を3年間の学校生活を通して身に付けさせたいと考えています。

4月の保護者会で、進路からキャリア・パスポートについてお話させていただきました。夏休みの面談で、キャリア・パスポートの資料を参考に、目標に対して1学期を振り返り、目標達成のために何をしたらいいのかを生徒本人と担任、保護者と話し合いながら、2学期につなげていきましょう。

1学期のキャリア学習は、1年生は、目標を立てたり、自分の将来の夢を考えたりしました。また、先日行った校外学習（昭和記念公園）を通して、良い人間関係を築くことや班で協力することの大切さを学んできました。6月は、初めての定期考査があります。日頃の復習がとても大事になってきますが、試験1週間前は部活動が休みになりますので、定期考査までの勉強の計画の立て方を学び、毎日できたどうかの自己評価をする予定です。

2年生は、2学期に職場体験があります。そのための準備を7月に行う「職業講話」を聞くことから始まります。色々な方をお招きしてそれぞれの職業についてお話していただく予定です。そして、2学期の最初に誰がどこの事業所で職場体験をするか決定します。

3年生は、修学旅行が終わり、いよいよ本格的に上級学校の見学会や説明会の予約を取っているところだと思います。土曜日が多いかと思いますが、授業には、なるべく参加できるように工夫して行くといいでしょう。また、2学期からがんばるのではなく、1学期の定期考査から真剣に取り組むことが望ましいです。もちろん、普段の授業や小テスト、ワーク等の提出物もしっかり準備したいですね。

裏面には「過去3年間の砧中学校の主な進路先」を掲載しましたので、ご覧ください。